

令和 6 年 2 月 2 0 日

旭市教育委員会
教育長 向後 依明 様

(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議

会 長 林 禎和

学校再編の可否について (答申)

令和 6 年 1 月 22 日付け旭教総第 2490 号の 1 で諮問されました標記の件について、
(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議で審議したところ、下記のとおり決定しましたので答申します。

記

中和小学校、萬歳小学校、古城小学校を統合することに賛成とする。

以上



令和 6 年 3 月 1 8 日

旭市教育委員会
教育長 向後 依明 様

(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議

会 長 林 禎和

統合校の位置について (答申)

令和 6 年 2 月 19 日付け旭教総第 2490 号の 2 で諮問されました標記の件について、
(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議で審議したところ、下記のとおり決定しましたので答申します。

記

中和小学校、萬歳小学校、古城小学校の統合校の位置を古城小学校にすることに賛成とする。

以上



令和 6 年 4 月 3 0 日

旭市教育委員会
教育長 向後 依明 様

(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議

会 長 林 禎和

統合校の開校時期について (答申)

令和 6 年 3 月 18 日付け旭教総第 3023 号で諮問されました標記の件について、
(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議で審議したところ、下記のとおり決定しましたので答申します。

記

開校時期を令和 9 年 4 月とする

以上



令和 6 年 8 月 3 0 日

旭市教育委員会
教育長 向後 依明 様

(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議

会 長 林 禎和

統合校の名称について (答申)

令和 6 年 4 月 30 日付け旭教総第 112 号で諮問されました標記の件について、(仮称) 干潟地域小学校学校再編代表者会議で審議したところ、下記のとおり決定しましたので答申します。

記

つばき

学校名 : 旭市立 ひかた 椿 小学校

【選定の経緯と理由】

干潟地域の小・中学生や教職員、在住者から統合校の名称を公募した結果、321人の方から142点の応募がありました。

特に多かったのは、干潟地域に所縁のある「椿の海」や「干潟八万石」をイメージした、「椿」「ひかた」「八万石」が入った名称でした。

このことを踏まえ検討した結果、

- ・旧干潟町の「ひかた」という言葉を残していくこと
 - ・椿が旧干潟町の町花であり、地域に親しみのある花、言葉であること
 - ・イベントなどで干潟小学校や干潟中学校と区別が付きやすい名称であること
- という観点から「旭市立ひかた椿小学校」と決定しました。

以上

